

こんなヒヤリ・ハットが 報告されました!



- ▶ 朝のお客様迎え入れ時、お客様到着が重なったこともあり、フロアにスタッフ一人・エントランスに複数人となり、見守りが十分にできず、あちこちでお客様が困っていた、
- ▶ センター車イスが、ブレーキのかかりが弱かったり、固すぎでかけずらかったりしていて、メンテナンスが必要と感じる。
- ▶ 朝 広い駐車場から軽自動車でバックで出ようとしたら 車が横切ってヒヤッした 確認不足だった
- ▶ お風呂場。午後からお湯の温度が42℃に上がっていました。熱くてバケツで水を運びました。
- ▶ ●●さまが、一般浴に入っているときに、鼻や口がお湯に浸かっており息継ぎをするかのように横を向きながら入浴されていた。入浴時に鼻や口がお湯に浸かるようであれば、機械浴も検討していく。入浴時は特に注意が必要。
- ▶ ●●様のヘアスプレーがハイエースの暖房ですごく熱くなっていた。次回からは白い手提げの鞆に入れていただく。
- ▶ ●●さんのシルバーカーの固定(2重ロック)がされておらず、体重がかかった時に転倒する恐れがあった。以前にも同じことがあったので要注意すべきである。
- ▶ ●●様車内にて、マスクをずらしてしまう or 外してしまうため、近くに座っているお客様から「何とかして」との話あり。
- ▶ ●●様が浴槽内で足をあげ、体が浮いてしまった。「あげたら体が浮いて戻らなくなった」と。足はあげないようお声かけした。
- ▶ ハイエースに乗車されていた方の、車椅子にかけられるロックが緩んでおり少し動いた。シートベルトも締め忘れていた。
- ▶ ●●様が送迎車に乗る際に、手に持っていたマフラーを落とされ、拾おうとし前屈みになり車のドアに頭をぶつけそうになった。
- ▶ ●●様をスロープで降ろした際に、足元が滑りバランスを崩して車椅子が右側に傾き倒れそうになり、近くにいたご家族様が手伝って起こして下さいました。かなり危なかったです。
- ▶ ●●様、ハイエースからの乗降時に車から飛び降りるようにして降りた。車から降りるときは、飛び降りないように声掛けをする必要がある。
- ▶ ●●様、お帰りの送迎の時に、Nboxに乗って頂いて後方の扉を閉めたところ、後頭部にバックミラーが当たってしまった。
- ▶ 他のお客様をお迎えに上がった際、時間がかかり待ちきれなかった●●様が、送迎車から降りてしまわれた。スタッフが送迎車に戻った時にいないことがわかり、車を走らせた後、近隣で発見し、再び乗車いただいた。
- ▶ フロアでガスの匂いがしていた。厨房を確認すると、ガス栓がゲーク所開いていた。
- ▶ 7号車バネット、エンジン始動時、エンジンルームからキュルキュルと異音が出た。何度かアクセルをふかし異音が出なくなったのを確認し出発すると収まった。ファンベルトなど点検が必要だと思えます。

来月の 要注意ポイント

新型コロナ関連ヒヤリハット

- ▶ ●●様が、手指用消毒液を、ご本人のマスクに噴射しようとしていた。
- ▶ ●●様、洗面台の横にある加湿器に興味を持たれ、フタを開けてしまう。熱気で火傷の恐れあり。
- ▶ マスクが顔全体を覆っていた。こまめにチェックする必要があります。



保育 NEWS

コロナ差別を防ぐ条例が複数自治体で制定

新型コロナ感染者や対応に携わる医療・介護職への、不当な差別や誹謗中傷をしてはならないと定める条例が、全国各地の自治体で制定されつつある。各自治体、差別禁止の啓発運動を行いつつ、相談窓口を設けて対応にあたっている。民間発の啓発運動「シトラスリボンプロジェクト」も、企業や自治体などで広がりを見せている。